

報道関係各位

2022年2月10日
第一園芸株式会社

第一園芸のオウンドメディア「花毎（はなごと）」の新連載 トップデザイナー2名が世界中の美しい光景を花で見立てる「夢の花屋」 2022年2月11日（金）からスタート

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：伊藤昇、三井不動産グループ）は、第一園芸が運営するオウンドメディア「花毎（はなごと）」で、トップデザイナー2名が毎月のテーマから花を見立てて表現する新連載『夢の花屋』を、2022年2月11日（金）からスタートします。



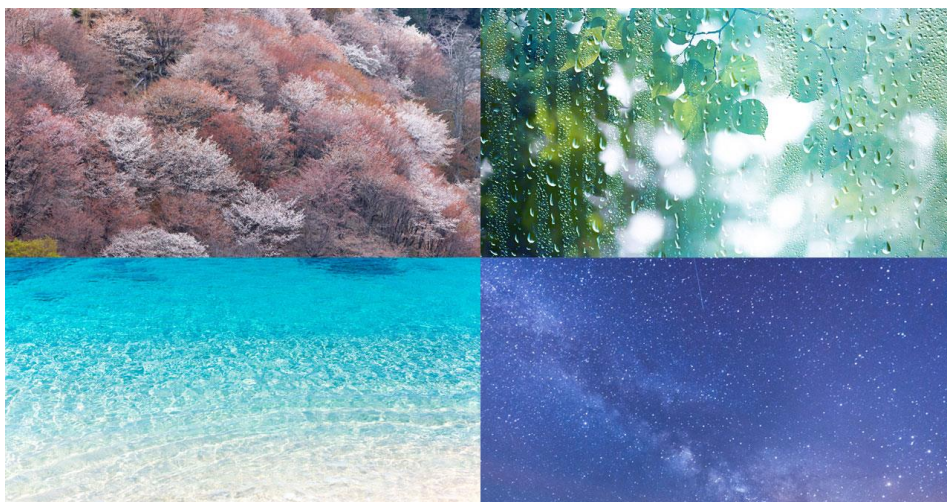
『夢の花屋』は、「実在しない、夢を表現する花屋」をコンセプトに、第一園芸が誇るトップデザイナー2名が、世界中の絶景や名画、自然現象や物質を花で見立てます。制作するのはジャパンカップでフローリスト日本一に輝いた新井光史と、世界一の花大国・オランダ出身で、ヨーロッパや日本で経験を積み、独自のフラワーデザインを確立したシェラー・マース。この2人が毎月のテーマからイメージを膨らませ、花を選び、制作していく過程を連載します。まるで花屋の店先で仕上りを待つようなワクワク感をお楽しみください。

■第一話 「二月の誕生石 アメジストに見立てる」×シェラー・マース

『夢の花屋』の記念すべき第1回目を担当するのはオランダ出身のデザイナー、シェラー・マース。2月の誕生石であるアメジストに見立てたブーケを作ります。シェラーならではの審美眼と確かな技術力に裏打ちされたブーケ作りを、スケッチや制作プロセスと共にお伝えします。読み物としてはもちろんのこと、洗練されたギフトやブライダルでの装飾を考える際のヒントとしてもお楽しみいただけます。



■今後も美しいテーマ×花がぞくぞくと登場



第二話は日本を代表するフラワーデザイナーの新井光史が担当予定。3月ならではの景色を花に見立てます。その後もヨーロッパの名所や日本画に描かれた景色、日本の絶景などがテーマとして登場。その季節ならではの美しい光景を、フラワーデザイナーの競演により、花で表現していきます。

■デザイナー紹介



新井光史

1960年 神戸生まれ。花の生産者としてブラジルへ移住。その後、サンパウロの花屋で働いた経験から、花で表現することの喜びに目覚める。フローリスト日本一を決めるジャパンカップで内閣総理大臣賞を受賞した第一園芸のトップデザイナー。また近年では、ウェディングやパーティ装飾、オーダーメイドアレンジメントの依頼のほか、さまざまなイベントに招致される機会も多く、国内外におけるデモンストレーションやワークショップなど、日本を代表するフラワーデザイナーの一人として、幅広く活動している。著書に『The Eternal Flower』(Stichting Kunstboek)、『花の辞典』『花の本』(雷鳥社)、『季節の言葉を表現するフラワーデザイン』(誠文堂新光社)などがある。



Gérard Mass シェラー・マース

オランダ出身。STOAS University of Applied Sciences (農業分野での教員を育成する高等専門大学)に進学し、国家ライセンスを取得。祖国オランダをはじめ、ベルギー、フランスで経験をつんだ後、1994年にオランダスタイルのフラワーデザイン学校の講師として招致され来日し、以後5年にわたり教鞭をとる。2003年に再来日。翌年、日本で行われたダニエル・オストのインスタレーションをきっかけに第一園芸に入社。デザインルーツでもあるベネルクスの構築的なデザインから受けたインスピレーションと独自の日本のかつ繊細な表現が持ち味で、数々の商業施設、ホテル、レストランの空間装飾などを手掛ける。

■コンテンツ詳細

コンテンツ名：花毎（はなごと）「夢の花屋」

記事公開日：2022年2月11日（金）※以後毎月第二金曜前後に新記事掲載予定

「夢の花屋」URL：<https://www.hanagoto.daiichi-engei.jp/dream/>

■花毎について

花毎（はなごと）は「花が毎日の暮らしに寄り添いこころが豊かになること」をテーマにした第一園芸が運営するWEBメディアです。

細やかな日本の四季と古来より受け継がれてきた花のある暮らしを、見て、読んでお楽しみいただける、花屋ならではのコンテンツを多数ご用意しています。

「花毎」URL：<https://www.hanagoto.daiichi-engei.jp/>



■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業124年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島1丁目5番21号 三井物産グローバルロジスティクス勝島20号館

代表者：代表取締役社長 伊藤昇

創業：1898年（設立1951年）

資本金：4億8千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL：<https://www.daiichi-engei.jp/>